

佐賀大学教育学部附属特別支援学校の教育について

【 本校の役割 】

本校は、公立の知的障害特別支援学校と同じ公教育を行う教育機関としての使命の他に、次のような役割を担っています。

すなわち、大学と一体となって、

- (1) 佐賀大学教育学部学生の実習を行います。
- (2) 教育の理論及び実践に関する研究、並びにその実証を行います。

したがって、入学を志願する本人及び保護者は、このような本校の役割を十分にご理解の上で出願してください。

1 本校の教育目標

児童生徒の現在及び将来の身辺生活・社会生活並びに職業生活における適応能力を育成する。

2 本校の教育方針

特別支援教育の「障害のある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する」という視点から、児童生徒一人一人の特性を探り、それに適合した丁寧できめ細やかな指導・支援を行い、生活能力の一層の伸長を図る。

- (1) 基本的生活習慣の確立を図る。
- (2) 体力の向上による運動機能の発達と情操の発達を促す。
- (3) 適性に応じた職業指導を行い、社会生活及び職業生活に適応できるようにする。

3 本校のめざす児童生徒像

- (1) 明るく元気でたくましい子ども
- (2) 仲良く助け合うことができる子ども
- (3) 目標（思い）に向かって最後まで頑張る子ども

4 高等部の目標

職業教育の充実を図り、社会生活や職業生活に必要な技能や態度を育て、集団生活への適応能力を一層高め、社会に向けて自ら学び考える心豊かな人間性を養う。

<重点目標>

小・中学部からの連携した教育の一環として、卒業後の社会生活につながる最終学部として、特に、一般就労に係る指導の在り方の実践研究に取り組む。